

白浜レスキューネットワーク通信 11月号
〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町 3137-8
TEL&FAX0739-43-8981

<http://www.aikis.or.jp/~fujiyabu/nrsv1.htm>

E-mail yabiumi@yahoo.co.jp

理事長 藤藪庸一

郵便振替 00920-6-85589 口座名：白浜レスキューネットワーク
紀陽銀行白浜支店普通預金 589389 口座名：NPO特定非営利活動法人
白浜レスキューネットワーク

自殺者救済活動

11月1日～11月30日

電話件数 86件

保護件数 3件 (男性1名/女性2名)

帰宅件数 3件 (男性1名/女性2名)

- 9日、警察の連絡で男性を保護した。2泊したのち、気持ちが落ち着いたので帰りますと、置手紙を残して帰宅した。
- 16日、昼頃、三段壁で女性を保護した。その日のうちに帰宅した。
- 28日、三段壁で女性を保護した。一泊したのち、帰宅した。

生活自立支援活動

11月1日～11月30日

滞在者数 10人(男性8人,女性2人)

- 70代の男性は、毎朝まちなかキッチンのお店を掃除している。床や窓の拭き掃除、トイレの掃除など気持ちよく作業している。影の部分の仕事を担っている存在に感謝。
- 60代の女性は、次に移り住む家が見つかり、来月、共同生活から出ることが決まった。ただ体調がすぐれない点など心配な面があり、継続して支援していくことになりそうだ。
- 5月に保護され、まちなかキッチンで働いている40代の男性が、予約注文の集計を担当することになった。自分なりに効率よくしようとしており、一生懸命仕事に当たっている。

自殺予防活動

・まちなかキッチン

弁当部門は、自分たちの足りなさを感じさせ

られた1ヶ月であった。注文間違いなどのミスが多々あり、どうやったら防ぐことができるか、自分たちの意識はどうだったか、再発防止に向けて深く考えさせられた。お客さん第一という基本姿勢を改めて全員で考え、ミスを良い結果に活かせるように努力した。また、近隣の高校の職業体験実習を受け入れ、2年生の学生が二日間実習に来た。

惣菜部門は、今月も安定した売上を出すことができた。毎日店舗に買いに来てくれるお客さんも定着してきている。また、知り合いから勧められてお店に買いに来る人など、口コミによる効果も見られ、嬉しい限りだ。

・放課後クラブ「コベルくん」

毎日8～10人のこどもが参加した。日が短くなり勉強後は室内で遊ぶ時間が増えた。ブロックを使って家や街を作ったり、トランプで遊んだり、折り紙をしたりして過ごした。また、例年恒例になっている「ポッキーの日」こと11月11日には、おやつにたくさんのポッキーを出し、みんなで楽しんだ。



・相談電話

2日、9日、16日、23日、30日に行なった。今月も1人の相談員が休まず電話相談にあたった。

・総会

25日に2016年度の総会を実施した。決算報告、次年度の事案が全会一致によって承認された、

・講演

10日 神戸女学院

・視察受け入れ

1日 大阪の福祉委員

15日 和歌山県庁職員

18日 国立精神・神経医療研究センター